

(別表) 評価基準

項目		審査基準	配点	合計
企画内容に対する評価	事業目的と理解度	・事業目的を的確、適切に捉えた提案となっているか。 ・仕様内容を把握し、すべての項目を実施できる提案となっているか。	10	40
	企画内容	・食品ロス削減を自分事として捉えて実践行動(行動変容)を促す仕掛けが提案されているか。 ・メインターゲットに対応した有効な手法の提案となっているか。 ・参加しやすい内容、参加したくなる広報の工夫がされているか。 ・独自の視点や創意工夫があるか。	15	
	実現可能性	・実現可能な提案となっているか。	10	
	その他	・そのほか、特に評価すべきところがあるか。	5	
業務遂行に対する評価	業務遂行の体制	・業務の遂行に必要な人員・組織を有しており、適材適所の体制がとられているか。	20	55
	類似業務の経験	・同種の業務(広報啓発等)の実績を有しており、知識、経験及びノウハウ等の反映が見込まれるか。	15	
	スケジュール	・業務の全体スケジュールが明確に示され、現実的なスケジュールとなっているか。	15	
	適格性	・本事業を良いものになりたいという意欲があり、より良いものを作り上げようとする協調性や主体性、調整力、向上心はあるか。	5	
経費の妥当性		・予算の範囲内での見積となっているか。 ・経費の積算は提案内容に対して妥当となっているか。	5	5
合計 最低基準は6割とする(100点×60%=60点)			100	100